

BISFed 2018 アジア・オセアニア地区ボッチャオープンの開催について

一般社団法人日本ボッチャ協会（Japan Boccia Association、以下、JBoA と表記）は、日本で初めて国際ボッチャ競技連盟（Boccia International Sports Federation: BISFed）公認の国際大会を、三重県伊勢市にて 2018 年 3 月に開催いたします。

2020 年東京オリンピック・パラリンピックを控え、国内でのスポーツへの関心は高まっております。日本での国際大会開催も多くなっております。しかしながら、パラリンピック競技（障がい者スポーツ）界は、まだまだ日本で開催されていない状況にあり、特に、国際団体の公認国際大会は数えるほどしかなく、日本の社会では、いまだ踏み込んでいません。そこで、JBoA は重度の障がい者を有する選手が参加する「ボッチャ」の国際大会を行う意義は大きいと考え、BISFed 公認のアジア・オセアニア地区オープン大会を、三重県伊勢市にて開催することとしました。

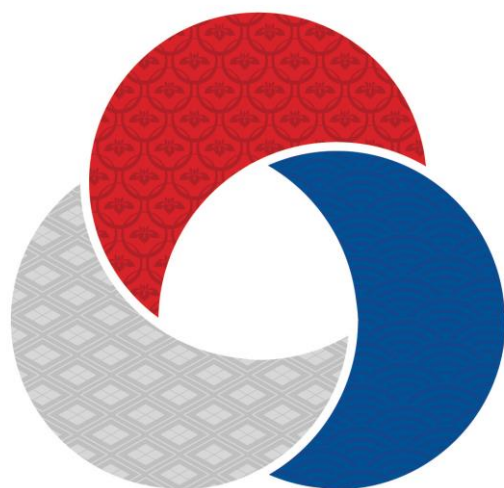
三重県と JBoA は、これまで国内での選手強化事業において協力関係を築いており、本大会の開催趣旨にも共感いただきました。また、2015 年に伊勢志摩サミットを開催した経験を生かし、海外選手の「おもてなし」や対応のノウハウも存分に発揮していただけることが期待できます。2020 年東京大会も控える中、東京だけでなく地方都市での国際大会開催によって、パラリンピックスポーツの機運を醸成の方向に導くために、今回三重県の多大なるご支援のもと開催できる運びとなりました。

JBoA は、国内で国際大会を開催することで、選手強化につなげ 2020 年での金メダル獲得を目指します。

大会名：BISFed 2018 ISE Regional Open（英記名）

1. 主催：一般社団法人日本ボッチャ協会
2. 公認：国際ボッチャ競技連盟(BISFed)
3. 協力：三重県
4. 大会日程：2018 年 3 月 15 日（木）～22 日（木）
5. 競技日程：2018 年 3 月 16 日開会式
2018 年 3 月 17～19 日(個人戦) 2018 年 3 月 20～21 日（ペア・団体戦）
6. 会場：三重県営サンアリーナ
7. 参加予定国および選手数：アジア、オセアニア地区 8 ヶ国程度約 60 名の参加見込

大会ロゴコンセプト



ISE BOCCIA 2018

BISFED 2018 ISE BOCCIA REGIONAL OPEN

ボッチャのボール色である赤・青・白の中に
三重県の県花「花しょうぶ」、
伊勢湾の「青波模様」、
三重の県名からイメージした和柄「三重襷」をデザイン。
3つの色と柄がお互いを支え合う構図は、
ボッチャが生み出す
「人と人」、「人と場所」、「日本と世界」という
繋がりを表現しています。